

あし風通信

ICC 8 号

学びのスタンプ通算 15 号



応援します、生涯学習 — ふえる知識と仲間の輪

ますます充実！2011 年度主催講座決まる

いしかり市民カレッジ・2011 年度（平成 23 年）に開講する主催講座が決まりました。2011 年度は 17 講座・46 回の開講となります。

内容としては、今年好評をいただいた「石狩歴史散歩～石碑が語る先人の足跡」「身近な環境を考える」「北海道とアイヌ文化」「もっと知りたい国々」「北海道の火山を学ぶ」「北海道の農業」「お茶の間目線の経済談義」「美術を楽しむ・アートって何?」などを継続して開講します。

一方で新たな講座として、郷土の自然や歴史を学びたいという希望に応え、新たに前後期各 1 回「講座石狩川～大地をうるおす母なる大河」「石狩遺跡と縄文文化」「古生物学の世界～石狩低地帯の化石」「石狩の自然を歩く」などを開講します。

また、北海道と深く関わる北方領土問題を取り上げ「知られざる北の国境～北方領土問題と日本の課題」をテーマに、北大教授・岩下明裕先生の講義を予定しております。ほかに新しい企画として、健康や食品に関する講座も計画されております。

開校 2 年目の今年度は、多くの市民の皆様のご支援をいただき、講座の受講者はすでに 1,700 名を超えようとしています。次年度もカレッジ生の皆様のご要望に応えられる講座を企画いたします。どうぞご期待ください。

2011 年度開講予定講座

■前 期（4 月～9 月）	■後 期（10 月～3 月）
講座 1 / 杉浦篤子さんと美術を楽しむ「アートって何」（3 回シリーズ）	講座 10 / 講座石狩川Ⅱ「大地をうるおす母なる大河」（3 回シリーズ）
講座 2 / 日本・北海道の畑作史～畑作日本への軌跡（3 回シリーズ）	講座 11 / 藤村久和さんと学ぶ「北海道開拓とアイヌの人々」（3 回シリーズ）
講座 3 / 村山耀一さんと歩く「石狩歴史散歩～石碑が語る先人の足跡」（4 回シリーズ）	講座 12 / 進化する IT 産業の現場では～変貌する石狩湾新港地域（3 回シリーズ）
講座 4 / 講座石狩川Ⅰ「大地をうるおす母なる大河」（3 回シリーズ）	講座 13 / 知られざる北の国境（2 回シリーズ）
講座 5 / もっと知りたい国々Ⅱ「中国」（2 回シリーズ）	講座 14 / 健康について（2 回シリーズ）
講座 6 / 石狩の自然を歩く（2 回シリーズ）	講座 15 / 田中實さんが語る「いしかりの歴史発見」（2 回シリーズ）
講座 7 / 古生物学の世界～地球生命の謎を解く（3 回シリーズ）	講座 16 / 辻正一さんが語る「お茶の間目線の経済談義」（3 回シリーズ）
講座 8 / 支笏火山の活動史（3 回シリーズ）	講座 17 / ミルクの科学（2 回シリーズ）
講座 9 / 石狩遺跡と縄文文化～石狩市の遺跡と人々の暮らし（3 回シリーズ）	* 講座のテーマ等は、変更することがあります。

修了証授与式のご案内



第 4 回いしかり市民カレッジ修了証授与式を 3 月 24 日（木）14 時より石狩市民図書館視聴覚ホールで田岡学長出席のもと行います。規定のスタンプが貯まった方は、3 月 11 日（金）までに「学びの記録手帳」の巻末にある修了証申請書に必要事項をご記入の上カレッジ事務局（公民館内）に提出してください。

市民カレッジデータ
（2 月 21 日現在）

○登録者～ 209 人
○協力団体～ 72 団体



ロゴ制作者・丸山英里子さん

2010年の「いしかり市民カレッジ」を振り返って



2年目を迎えた「いしかり市民カレッジ」の2010年度を振り返ってみますと「まちの先生企画講座」を後期から開講、ホームページを6月に開設するなど新しい試みも取り入れ、おかげさまで順調に推移させて頂きました。これも、ひとえに皆さまのご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

さて、それぞれの項目の状況は次の通りです。

1 主催講座

今年度はこれまで14講座、合わせて46回（21年度は、13講座30回）開催しましたが、1290人の募集定員のところ1530人が受講され受講率119%でした。また、講座内容についても、アンケートで「大変良かった」「良かった」と答えた方がほぼ90%以上と高い評価を頂きました。

また、次年度の課題として、今年度後期は10～11月に開催が集中して皆さまにご不便をかけたので、講座開催時期をもう少し平均化します。



和楽器の講座

2 まちの先生企画講座



革手袋作りの講座

未終了の1講座を除き、3講座9回開催しましたが、180人の定員のところ受講者は204人（受講率133%）でした。また、主催講座と比較して一般受講者（非カレッジ生）が多い（約31%）のも特徴でした。このことから、今後の講座編成などにより、市民カレッジの新たな受講者層の拡がりを期待しています。

3 連携講座

「あい風通信お知らせ版」で、2010年4月から2011年2月まで249件の連携座情報をお伝えしました。「あい風通信お知らせ版」は、毎月メール送信を行っているほか、石狩市公民館、あい・ボードでも入手できます。

4 ホームページ

2010年6月に開設以来、アクセス数は順調に増加しており、1カ月当たり700件を超え、アクセス地も海外を含め100都市近くとなっています。

なお、講座受講申し込みもホームページから簡単にできますので、ぜひご利用ください。

ホームページへのアクセスは





いんたびゅう

いしかりまちづくり協議会

会の発足は、平成11年7月、石狩市のまちづくりに“何かをしたい”という思いを抱く人たちの集まりです。また、同じ思いで、石狩市に対して、積極的に市民の意見や要望などを提出されています。

隔月に開催されている「石狩の古老に話を聞く会」は、昨年12月の開催で29回を数えています。2月19日（土）に「石狩の古老に話を聞く会」の第30回「花畔在住の田口卓さんに消防団と花畔の話を聞く」が行われたので、参加してお話を聞いてきました。

昭和26年から51年間石狩消防団で活躍され、花畔市街土地区画整理組合の副理事長も務められた田口さんは、消防と区画整理について実体験に基づいた非常に興味深いお話をされました。地域事情を良く知ることができて、大変参考になる講座でした。



最後に、月例会は第2木曜日、午後7時から花川北コミュニティセンターで行っていますので、“市民の皆さん、ぜひ一緒に活動しましょう”とのことでした。

活動内容など、お問い合わせは、三島さんまで（Tel 74-2039）

カ レ ッ ジ 生 の 声

市民カレッジは知性の研鑽

花川北 藤村 信雄 さん

毎回多数の参加者で、スーパーゴールドから更に上位を目指す受講生が続出する盛況を支える運営委員各位へ感謝しています。私も今まで旧石狩の歴史・文化・自然科学等年間30講座程受講していますが、外来者としては、郷土の誇りを感じ取り、大変有意義で見聞を大いに広める事が出来ました。しかし、運営面では、改善すべき事も感じられ、今後も講座の理念に基づき、市民感覚の視点で更に講座を広めるよう大いに期待しております。

編集後記

1月からの大雪で大変だった方も多かったのではないのでしょうか。22年度も残り僅かになりましたが、大勢の方に受講いただき感謝申し上げます。

4月からいしかり市民カレッジは3年目に入り、また3カ月毎発行のあい風通信はICC8号を数えました。23年度も主催講座、まちの先生企画講座共に魅力ある多彩な内容となっています。学ぶ気持ちも健康の源、老若男女を問わず是非多くの方々の受講をお待ちしています。（T・K）



掲示板

23年度会費（1,000円）の納付はお早めに！

3月1日から4月末日までをお願いします。

- ① 会費持参の場合は、公民館または主催講座会場まで
- ② ゆうちょ銀行振込みの場合は下記まで
【口座名】 いしかり市民カレッジ運営委員会
【口座番号】 02780-3-98172
(振込料はカレッジ負担)

発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：中川進、石井滋朗、粕谷保雄、鈴木茂、福本好宏

■お問合せ

石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL：0133-74-2249 FAX：0133-74-2249

E-mail：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HPアドレス：http://www.ishikari-c-college.com/